

令和元年度 事業報告

I 会務運営

1 定例総会の開催

静岡県老人福祉施設協議会会則（以下「会則」という。）第13条の規定に基づき総会を開催し、本会運営にかかる基本的事項を審議した。

開催日・出席状況	場 所	審 議 事 項 等
令和元年5月31日 会員総数 305 出 席 134 委 任 状 120	静岡音楽館 A O I	(1) 議 事 第1号議案 理事の補欠の選任 第2号議案 平成30年度事業報告(案) 第3号議案 平成30年度一般会計収支決算(案) [監査報告] (2) 報告事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会
令和2年3月19日 会員総数 302 出 席 37 委 任 状 209	もくせい会館	(1) 議 事 第1号議案 任期満了に伴う役員を選出 第2号議案 令和2年度事業計画(案) 第3号議案 令和2年度一般会計収支予算(案) (2) 報告事項 ① 任期満了に伴う委員会委員の決定 ② 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の概要

2 理事会等の開催

会則第14条の規定に基づき理事会を開催し、同条第1項第1号から第6号に規定する事項を協議するとともに、正副会長会議(6回)及び事業推進検討会議(2回)を開催して、効果的・効率的な会運営のための調整を図った。

理事会の開催	場 所	協 議 事 項 等
第1回 令和元年5月14日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 理事の補欠の選任 ② 平成30年度事業報告(案) ③ 平成30年度一般会計収支決算(案) [監査報告] ④ 5月定例総会の運営・進行の確認 ⑤ 委員会委員の補欠の選任 (2) 報告事項 ① 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会
第2回 令和元年8月28日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 旅費規程の改廃 ② 理事の補欠の選任 ③ 委員会委員の補欠の選任 ④ 令和元年度会長表彰受賞者の決定 (2) 報告事項 ① 県福祉長寿局との懇談会 ② 防災訓練の実施案 ③ 「介護の日」の啓発活動 ④ 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会
第3回 令和元年12月10日	クーポール 会 館	(1) 協議事項 ① 委員会委員の補欠の選任 ② 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会 の事業報告・決算 ③ 令和2年3月任期満了に伴う役員及び委員会 委員の改選 (2) 報告事項 ① 「介護の日」啓発活動の実施状況 ② 防災訓練の実施状況
第4回 令和2年3月10日	静岡県総合 社会福祉会館	(1) 協議事項 ① 令和2年3月任期満了に伴う役員の選出 ② 令和2年度事業計画(案) ③ 令和2年度一般会計収支予算(案) ④ 令和2年3月任期満了に伴う委員会委員決定 ⑤ 3月定例総会の運営・進行 (2) 報告事項 ① 各支部・各委員会の活動状況 ② 第11回静岡県高齢者福祉研究大会の概要 ③ 台風19号災害義援金・見舞金の取扱い ④ 行政委員及び関係団体等役員就任状況 ⑤ 令和2年度主要日程
第5回 令和2年3月19日	もくせい会館	(1) 協議事項 ① 正副会長選出 ② 相談役の委嘱

3 事務事業合理化の推進

事務事業の円滑かつ効果的な運営を図るため、旅費規程の改廃など事務改善・合理化に努めるとともに、事務局の執務環境整備にも努め、円滑な事務の推進に努めた。

4 会計事務の適正な執行

会務における財政状況や収支の状況、財産の状況を正確かつ明瞭にし、会員の負託に応えられるよう適正な執行に努めた。

あわせて、経理事務、財務管理については、経理規程により適正に執行するとともに、監事監査において監査を受け内部けん制を図った。

5 情報公開の推進

ホームページや機関紙等による情報公開に努め、会務運営の透明性を確保した。

Ⅱ 事業活動

1 各委員会の活動

会則第 17 条及び委員会設置規程により委員会を設置し、目的達成のための活動を展開した。

【企画経営委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委 員 会 の 開 催	31.4.11	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○委員の補欠の選任 ○平成 30 年度活動実績 ○平成 31 年度活動計画 ○チーム別ミーティング ・調査研究…介護人材確保に関連する施設経営実態アンケート調査 ・要 望…県社協取りまとめ要望調整 県福祉長寿局との懇談会での意見・要望調整
	元.6.11	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○介護人材確保に関する施設経営実態:アンケート調査票集計結果 ○要望活動の調整(県社協→県、県との懇談会・要望) ○ネットワーク活動の検討(他団体との連携) ○チーム別活動の検討
	元. 7.29	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○介護人材確保に関する施設経営実態調査報告書 ○県当局への要望事項に関連するアンケート調査 ○県福祉長寿局との懇談会・県要望に向けて ○ネットワーク活動の検討(他団体と連携) ○チーム別活動の検討
	元.10.10	県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○県との懇談会を振り返り ○来年度に向けてチーム別活動 ○チーム別打合せ
	元.11.21	県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○企画経営委員会のあり方 ○令和 2 年度活動計画案 ○チーム別打合せ
	2. 2. 13	県総合社会福祉会館	第6回委員会 ○外国人介護人材に関する調査の結果報告 ○令和 2 年度活動計画案 ○来年度のチーム活動

区分	開催日	会場	内容
調査研究	元.5.7 ～ 5.27		○令和元年度介護人材確保に関連する施設運営実態調査 ・対象:285 事業所、回答:197 事業所 ・報告書(元.8 発行)…400 部
	元.12.20 ～2.1.31		○令和元年度外国介護人材に関する調査 ・対象:296 事業所、回答:186 事業所 ・報告書(2.3 発行)…400 部
要望活動	元. 8.28	県総合社会福祉会館	○静岡県福祉長寿局との懇談会 ・「静岡県老人福祉施設協議会 意見・要望」に基づく意見交換 出席者:正副会長、各委員会正副委員長 県福祉長寿局 局長、各課長
	元. 9. 3	副知事室 健康福祉部長室	○正副会長による県への要望活動 ・吉林副知事、池田健康福祉部長訪問
ネットワーク活動	元.11.21	県庁自民党役員室	○自民党県連三役との意見交換会 ・この意見交換・働きかけの結果、2年2月20日の「自由民主党安心して過ごせる高齢者施設を考える議員連盟」の設立につながった。 出席者:正副会長、企画経営委員長 自民党県連三役、鈴木澄美県議
	元.11.27	県総合社会福祉会館	○静岡県介護福祉士養成施設協議会との意見交換会 出席者:正副会長、企画経営委員会委員 静岡福祉大学他 4 施設・5人

【広報委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	元. 4.23	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○広報委員会委員の補欠の選任 ○「しず老施協」(第 55 号)の企画について ○「しず老施協」アンケート結果 ○「しず老施協」の今後の方向性 ○ホームページ充実に向けた検討
	元. 7.19	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○ホームページ充実に向けた検討 ○「しず老施協」(第 56 号)の企画
	元. 12.6	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○ホームページ充実に向けた検討 ○「しず老施協」(第 57 号)の企画について
広報誌の発行	元. 7月	しず老施協第55号の発行	
	元.11月	しず老施協第56号の発行	
	2. 3月	しず老施協第57号の発行	

【研修委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	31. 4.25	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○研修委員会委員の補欠の選任 ○平成 30 年度活動状況について ○平成 31 年度活動計画について ○第 55 回関東ブロック老人福祉施設研究総会
	元. 6.27	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和元年度活動状況について ・接遇マナー研修 ○人材育成研修について ・西部会場 7/24 ○県外研修について
	元. 8. 6	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○委員会委員の補欠の選任について ○令和元年度活動内容について ・人材育成研修 ○県外研修について
	元. 9. 6	県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○令和元年度活動内容について ・県外研修 ・施設長研修 ○その他企画研修について
	元.11.15	県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○令和元年度活動内容について ・県外研修 ・施設長研修 ・人材育成研修の実施状況 ○その他企画研修について
	2. 1. 29	県総合社会福祉会館	第6回委員会 ○令和元年度活動内容について ・施設長研修会 ○令和 2 年度活動計画案について ・施設長研修会 ・接遇マナー研修 ・人材育成研修(中部地区)
研修会の開催	元. 5.31	静岡音楽館AOI	○施設長研修(参加者 140 人) ・テーマ:「働き方改革と人材育成」 ・講師:社会保険労務士 赤堀 久士 氏
	元. 6. 17	県総合社会福祉会館	○接遇マナー研修 (参加者 88 人) ・テーマ:的確で思いやりのある応対を目指して ー利用者第一主義の定着と実践 ハートフルな対応を目指してー ・講師: Jプレゼンスアカデミー 接遇インストラクター 山脇 あき子 氏

区分	開催日	会場	内容
研修会の開催	元. 7. 24	[西部地区] アクティシティ浜松 (参加者 30 人)	○人材育成研修会(初級) ・テーマ:『『承認マネジメント』をマスターして、承認溢れる職場を創造する』
	元.10.10	[東部地区] 三島商工会議所 (参加者 30 人)	初級編 承認スキルの習得 ・講師:ふくしえん社労士事務所 代表 後藤 功太 氏
	元.11.7	[中部地区] 県総合社会福祉会館 (参加者 31 人)	
	元.11.7	県総合社会福祉会館 (参加者 37 人)	○人材育成研修会(中級) ・テーマ:『『承認マネジメント』をマスターして、承認溢れる職場を創造する』 中級編 承認のレベルアップ ・講師:ふくしえん社労士事務所 代表 後藤 功太 氏
	元.11 月 (中止)	千葉県千葉市	○県外視察研修 「社会福祉法人 福祉楽団」の視察を予定していたが、台風の影響により中止した。
2. 3.19 (中止)	もくせい会館	○施設長研修 「社会福祉法人 リガーレ暮らしの架け橋」理事長の講演を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止した。	

【21 世紀委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	31. 4.25	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○委員の補欠の選任 ○平成 30 年度活動実績 ○平成 31年度活動計画 ○第 55 回関東ブロック研究総会
	元. 6. 4	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○学生セミナーについて 6/26(水) 静岡福祉大学 13:00～ ○SHIZUOKA ミーティングについて 7/11(木) 13:00～ ○人材確保におけるニーズ調査アンケート報告
	元. 8. 1	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○委員会委員の補欠の選任 ○人材確保におけるニーズ調査アンケート分析結果 ○SHIZUOKA ミーティング報告 ○学生セミナーについて 10/10(木)県立遠江高校 13:20～

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	元.10.29	県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○委員会委員の補欠の選任 ○人材確保におけるニーズ調査アンケート作成 ○学生セミナーについて 11/16(土)修学舎高校 10:00～ 11/29(金)県立短大 16:20～ ○カンントリーミーティング(千葉大会)について
	元.12.5	県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○学生セミナーについて 1/20(月)知徳高校 13:20～ ○人材確保におけるニーズ調査アンケート送信について
	2.1.17	県総合社会福祉会館	第6回委員会 ○学生セミナー、SHIZUOKA ミーティング、人材確保におけるニーズ調査アンケート活動内容 ○令和2年度活動計画
研修の開催等	元.6.26	静岡福祉大学(152人)	○介護の魅力倍増セミナー ・テーマ:先輩から聞く、介護の実際とやりがい ・講義、シンポジウム … 21世紀委員会委員
	元.10.10	県立遠江高校(43人)	
	元.11.16	修学舎高校(38人)	
	元.11.29	県立大学短期大学部(53人)	
	2.1.20	知徳高校(41人)	
	元.7.11	県総合社会福祉会館	○SHIZUOKA ミーティング(参加者 41人) ・内容:パスワードによる課題別グループワーク ・参加者同士によるネットワーク作り

【高齢者福祉研究大会実行委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	元.11.13	県総合社会福祉会館	第1回委員会 第11回静岡県高齢者福祉研究大会について ○開催日程および概要について ○準備スケジュールについて ○大会テーマの検討について ○記念講演講師の検討について
	2.2.5	県総合社会福祉会館	第2回委員会 第11回静岡県高齢者福祉研究大会について ○キャッチフレーズ、講師の選定について ○募集要綱および発表テーマについて ○当日の大まかな役員分担について ○福祉機器展示会について ○今後のスケジュールについて

【関東ブロック老人福祉施設研究総会実行委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	31. 4. 19	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○開催案内・冊子の表紙の検討 ○研究発表要綱 ○分科会評価者の推薦 ○展示会チラシの検討 ○準備スケジュール
	元. 5. 17	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○開催案内・冊子の表紙の完成 ○着ぐるみの検討 ○分科会会場の把握 ○展示会 県と共催について
	元. 6. 12	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○係員募集について ○評価者決定 ○来賓について ○係員・合同委員の費用負担について
	元. 7. 18	県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○各チーム業務分担、係員人数の確認 ○司会者決定 ○係員必携の作成 ○発表データの確認 ○機器展示搬入について ○大会スケジュールの確認
	元. 8. 7	県総合社会福祉会館	第5回委員会 ○各チーム係員割振り ○各都県市代表表彰者の確認 ○発表データ内容確認、選考会について ○展示ブースの割振りについて
	元. 9. 6	県総合社会福祉会館	第6回委員会(合同委員会) ○大会概要・進行説明 ○委員・係員の役割分担 ○会場案内図、避難誘導係の説明 ○弁当・宿泊の説明 ○チーム別進行、前日準備の確認
	元. 11. 13	県総合社会福祉会館	第7回委員会 ○活動状況報告 ○事業報告案、決算見込み ○神奈川県への引継ぎ事項 ○第56回関東ブロック研究総会分科会発表者の推薦

【養護委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会 の 開 催	元.5.10	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○平成30年度活動実績について ○令和元年度活動計画について
	元.7.4	クーパーホール会館	養護委員会総会 ○役員交代報告 ○平成30年度事業活動報告 ○調査アンケートの報告 ○令和元年度活動計画(案) ○県(市町)への要望内容検討
	元.8.6	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○調査結果資料への評価、コメントについて ○県福祉長寿局との懇談会及び県への要望・意見の調整について ○市町への要望活動について
	元.12.6	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○次年度役員について ○養護老人ホーム実態調査結果について ○事業報告案について
調査 研 究	元.6月		○養護老人ホーム実態調査 対象…全会員施設(回収24施設)
	元.7月		○実態調査(施設、県市町)結果報告 ○全老協養護部会 全国調査への協力要請
	元.9月		○市町への要望書提出と市町への消費税増税対応及び重度化への実態調査依頼
要 望 活 動	元.8.28		県政さわやかタウンミーティング ○静岡県長寿政策課に要望書提出
	元.9月		○市町、措置権者に対する要望活動

【特養委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会 の 開 催	31.4.16	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○委員会委員の補欠の選任について ○平成30年度活動実績について ○平成31年度活動計画について ・調査事業について 待機・入所状況調査 ・研修事業について

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	元. 7.2	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和元年度活動内容について ・特養入所・待機者状況調査 ・特養啓発のためのチラシ等の項目に関するアンケート ・令和元年度県健康福祉部との懇談会に係る意見・要望
	元.10.8	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○令和元年度活動内容について ・特養入所・待機者状況調査報告書 ・特養啓発のためのチラシ等に関するアンケート
	元.12.3	県総合社会福祉会館	第4回委員会 ○令和元年度活動内容について ・特養啓発のためのチラシ作成 ・第56回関東ブロック老人福祉施設研究総会分科会発表施設の推薦について ・令和2年度活動計画について
調査研究	元. 7月		○令和元年度特養の待機・入所状況調査 ・対象:会員特別養護老人ホーム … 回答 187 施設 ・報告書 400 部
	元. 10月 ～1月		○特養啓発のためのチラシ作成 ・特養委員会で作成検討 ・令和2年度の活動として会員施設にアンケートを行い完成させる予定

【軽費委員会】

区分	開催日	会場	内容
委員会の開催	31.4.24	県総合社会福祉会館	全体打合せ ○2018年度活動状況について ○2019年度活動計画について ○静岡県への要望活動について ○持寄り議題の検討
	元.5.31	あべ家	役員会 ○県外視察の件 ○その他
	2.2.10	県総合社会福祉会館	総会 ○2020年度事業計画について ○役員改選について
研修会の開催	2.2.10	県総合社会福祉会館	○施設長研修会(参加者:20名 19施設) 「軽費・ケアハウスの機能強化を図った ICT ツールの活用法」 軽費老人ホーム福寿荘 副施設長 石神敏明氏

【地域ケア委員会】

区分	開催日	会 場	内 容
委員会の開催	元. 6.13	県総合社会福祉会館	第1回委員会 ○平成 30 年度活動実績 ○令和元年度活動計画
	元. 9.4	県総合社会福祉会館	第2回委員会 ○令和元年度活動内容 ・県福祉長寿局との懇談会 意見・要望について ・地域包括支援センター等実態調査を踏まえた各種 団体・関東ブロックへの働きかけ ・県・市とのシンポジウムの開催
	2.1.10	県総合社会福祉会館	第3回委員会 ○令和 2 年度活動計画案 ・地域包括ケアに係る研修会の開催 ・事業計画、活動計画

2 各支部の活動・助成

会則第15条により東部・中部・西部に支部を置き、本会事業の円滑な推進を図るとともに、助成金交付要綱により各支部活動に対して助成を行った。

(1) 各支部の運営

総会、役員会、監査会を開催して、支部活動の円滑な運営を図った。(各支部共通)

(2) 研修会、講演会の開催

研修会等を開催して会員相互の研鑽と交流を図った。

区分	期日・会場	対象	テーマ	講師等
東 部 支 部	元. 7. 10 ホテル沼津 キャッスル	施設長 職員 (参加者 56名)	○合同研修会 「社会福祉法人経営連携の可能性」 ～地域における社会資源の活用～	社会福祉法人 福祉楽団 理事長 飯田 大輔 氏
	2. 1. 30 伊豆の国市 社会福祉協議 会	施設長 職員 (参加者 33名)	○防災研修会 ・静岡県災害派遣福祉チーム(静岡 DCAT)による講演	
	2. 2. 6 ～ 2. 7 伊豆畑毛温泉 大仙家	施設長 職員 (参加者 72名)	第1日目 ○「インターンシップ生の受入れか ら現状、送り出しの経験から」	(福)たちばな会 天王森の郷 理事長 鈴木 啓正 氏 (福)竹生会 たきがしら芭蕉苑 施設長 前田 卓哉 氏 業務課主任 山口 薫 氏 インターン生 ツアン カインリ 氏 ブイファム トウイヤン 氏
		施設長 職員 (参加者 67名)	第2日目 ○平成の杜「台風 19 号による被害 状況報告及び、そこから見えたも の」	(福)寿康会 平成の杜 施設長 若林 久美子 氏 主任生活相談員 杉山 知宏 氏 (福)蒼樹会 さつき園 施設長 杉山 弘年 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 (福)信愛会 天間荘 施設長 杉山 昌弘 氏 法人本部(東部支部事務局) 木下 高次 氏
	元.9～元.12	○施設間交流研修 するが荘 ↔ 長岡寮湯の家 土肥ホーム ↔ 天間荘 丘ホーム ↔ プレーゲあしたか 和みの家 ↔ 北狩野ケアセンター		

区分	期日・会場	対象	テーマ	講師等
中部支部	元. 11. 18 県総合社会 福祉会館	職員 (参加者 30名)	[職員研修] ○働き甲斐を感じられる職場作りと コミュニケーション	ふくしえん社労士事務所 代表 後藤 功太 氏
	元. 7. 5 クーポール 会館	管理者 (参加者 46名)	[管理者研修] ○働き方改革について	静岡労働局雇用環境・均等室 監理官 小谷野 守弘 氏
	2. 2.14 クーポール 会館	管理者 (参加者 33名)	[管理者研修] ○経営を客観視する力と行動する 力～経営数値から戦略を練る～	独立行政法人福祉医療機構経 営サポートセンターリサーチグ ループ リサーチチーム 小寺 俊弘 氏
	元.10月～ 11月	○施設間交流研修（各施設が1～3日間交流） 参加施設 … 特養 10 施設、デイサービス 2 施設 参加者 … 16 名		
	元.11.1～ 11.27	○防災協定による防災訓練 会 場 登呂の家(駿河区)、海山荘(島田榛原地区)、 亀寿の里(焼津藤枝地区)、白扇閣(清水区)、羽鳥の森(葵区)		
西部支部	元. 7. 4 サーラシティ 浜松	管理者 (参加者 68名)	[管理者研修会] ○「防災に対する心構え・取組みにつ いて～台風被災時を振り返る～」 ○防災講話	芳川の里 小杉山 敬 氏 南風 下位 彰吾 氏 浜松市役所危機管理課 野坂氏、渥美氏
	元.10.23 サーラシティ 浜松	管理者・ 中間管理 職(参加 者48名)	[職員研修会] ○外国人労働者受入について	県経済産業部参事 (外国人材確保・育成担当) 前嶋 康寿 氏
	2. 1.21 サーラシティ 浜松	施設長 (参加者 58名)	[施設長研修会] ○「予想される災害に、施設長とし てどう備える！～大自然と上手に 付き合う防災の話～」 ○「自然災害への備え～リスクファ イナンスとしての損害保険～」	静岡県地震防災センター 防災指導専門監 伊熊 修 氏 損保ジャパン日本興亜(株)浜松支 店浜松中央支社 特命課長 北村 直義 氏 有限会社浜松総合代理店 代表取締役 鈴木 基義 氏
	元.9月～ 12月	○施設間交流研修（3施設間相互研修） ・参加施設 … 特養 9 施設、デイサービス 7 施設、養護 3 施設 ・実施日数 … 1～4 日 ・参加者 … 37 名		

(3) その他の活動

- ① 「介護の日」街頭啓発活動の実施 (各支部共通…7 介護の日の啓発活動に再掲)
- ② 防災訓練 (各支部共通…10 防災対策への取組みに再掲)

(4) 各支部への活動費助成 (総額 60 万円)

支部活動費助成金交付要綱に基づき、各支部からの申請により支部の活動に対し助成し、支部活動の促進を図った。(助成額…各支部 20 万円)

3 調査・研究活動

会員施設の現状を把握して、関係機関への要望・提案や本会の活動に資するため、調査・研究活動を行うとともに、関係機関が行う調査にも協力した。(1 各委員会の活動の再掲)

担当委員会	調査名	調査対象	調査時期	報告書	
企画経営	介護人材確保に関連する施策運営実態調査	養護、特養、軽費	元年.5	元年7月	
	外国人介護人材に関する調査	養護、特養、軽費、単独デイ	元年.12~2.1	2年3月	
養護	養護老人ホーム実態調査	会員養護	元年6月	元年7月	
特養	特養の待機・入所状況調査	会員特養	元年7月	元年10月	
調査協力	関ブロ	特別養護老人ホーム収支状況調査	会員特養	元年8月	元年10月
	静岡県	外国人介護職員の受け入れに係る調査	全会員	元年5月	元年7月
		身体拘束廃止についての取組状況及び意識等アンケート調査	全会員	元年8月	元年12月
		外国人介護人材の受け入れに係るアンケート	全会員	元年8月	元年9月
		外国人介護職員就労状況調査	全会員	元年10月	元年12月

4 共同研修等への活動費助成

共同研修等活動費助成金交付要綱により下記のとおり助成した。

共同研修等名称	開催日	実施施設等	参加者数	助成額
中東遠地区職種別研究会（給食）	元. 5. 24	特別養護老人ホーム 松寿園	30 人	10,000 円
中東遠地区職種別研究会（事務職員）	元. 8. 23	特別養護老人ホーム 袋井ゆうあいの里	33 人	50,000 円
中東遠地区職種別研究会（介護職員）	元. 9. 20	特別養護老人ホーム 松秀園	37 人	10,000 円
富士圏域社会福祉施設長会初任者研修会	元. 10. 9	特別養護老人ホーム ヴィラージュ富士	34 人	50,000 円
中東遠地区特養施設長連絡会	元. 10. 17	特別養護老人ホーム 東海清風園	22 人	50,000 円
「志太榛原地域の福祉・医療を語る会」主催令和元年度講演会	元. 10. 21	特別養護老人ホーム 愛華の郷	33 人	50,000 円
中東遠地区特養職種別研究会（施設ケアマネ）	元. 12. 11	特別養護老人ホーム 豊田ゆうあいの里	31 人	50,000 円
中東遠地区職種別研究会（相談員）	2.1. 28	特別養護老人ホーム 千寿の園	32 人	46,200 円
志太榛原地区特養施設長連絡会	(2.3.9)	特別養護老人ホーム きらら藤枝	新型コロナウイルス対策のため中止	
計				316,200 円

5 各種研修会の開催

目的・対象に応じて、研修委員会を中心に、各委員会が連携・調整を図り、研修会を開催した。
 （「1 各委員会の活動」、「2 各支部の活動・助成」、「4 共同研修等への活動費助成」に記載）

6 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会の開催

1. テーマ 「未来へつなぐ 福祉の心」～育てよう にっぼんの介護力～

2. 開催日時、場所

(1) 全体会

1)開催日時 令和元年9月26日(木)12:30~17:00

2)場 所 アクトシティ浜松 大ホール

3)参加者数 1,035人(各都県市 549人、静岡県 486人)

4)内 容 ①式典 ②基調報告 ③記念講演 (講師 辛坊 治郎氏)

(2) 分科会

1)開催日時 令和元年9月27日(金)9:00~12:00

2)場 所 アクトシティ浜松 コンgressセンター・ホテルクラウンパレス浜松

3)テーマ別発表者

分科会	テ ー マ	発表者数	参加者数
第1分科会	中重度ケアの実践	12	143
第2分科会	暮らしを楽しむ工夫	13	128
第3分科会	多職種協働・連携の実践	15	141
第4分科会	魅力ある職場づくり	14	211
第5分科会	在宅サービスの取組み	14	102
第6分科会	社会福祉法人による取組み	12	164
		80	889

(3) 福祉機器展示会(静岡県と共催)

1)開催日時 令和元年9月26日(木)10:30~17:30

令和元年9月27日(金)9:00~12:30

2)場 所 アクトシティ浜松 コンgressセンター

3)出展社数 29社 34小間

4)広告協賛社数 42社

(4) その他 土産物販売出店 6社(浜松・浜名湖ツーリズムビューロー協力)

7 広報・啓発活動

(1) 機関紙「しず老施協」の発行

① 編集チームによる編集

平成30年度から広報委員会を設置し、機関紙チームが「しず老施協」の編集・発行に当たった。

② 機関紙「しず老施協」の発行

号	発行時期	特 集 記 事	シリーズ記事
55	元年7月	・静岡から全国へ介護の魅力を発信 第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会実行委員会 ・静岡県働きやすい介護事業所認証制度について ～法人としての取組み～	①新人職員紹介 ②支部活動等 ③委員会紹介 ④新加入施設紹介
56	元年11月	・第55回関東ブロック老人福祉施設研究総会 全体会報告 分科会報告 福祉機器等展示会報告	
57	2年3月	・地域包括支援センター及び地域包括ケアに関する 実態調査(調査結果から) ・介護施設等での外国人介護職員の就労について ・「静岡県優良介護事業所表彰制度」 介護職員が働きやすい職場環境づくりに向けて ・静岡県多文化共生総合相談センターの開設 ～増加する外国人県民との共生のために～	

(2) 介護の日の啓発活動

多くの県民に介護に関する理解と認識を深めてもらうため、平成20年度に制定された「介護の日」を中心に、東・中・西各支部において、静岡県老人福祉施設協議会の介護の日メインキャラクター「ケアットちゃん」を活用し、街頭啓発活動を実施した。

また、会員施設においても、地域と連携した啓発活動を展開した。

① 支部による街頭啓発キャンペーンの実施

支部	場所	日時	参加者等
東部支部	JR三島駅・北口・南口	11月11日(月) 15時30分～ 16時30分	東部支部 役員・職員 参加人数 59人
中部支部	JR静岡駅 北口地下広場	11月11日(月) 15時～16時	中部支部 役員・職員 参加人数 50人
西部支部	JR浜松駅 北口広場	11月11日(月) 16時～17時	西部支部 役員・職員 参加人数 57人

◎啓発物品

カラーメッシュケース、メガネ・スマホクリーナー・啓發文(ケアットちゃん刷込)をビニール袋入セットにして各支部2,000個ずつ配布した。

② 支部・施設による啓発活動(特別イベント)

日時	活動内容	場所	主催
10月26日	○伊豆市社会福祉大会 ブース出展	伊豆市 修善寺 生き生きプラザ	伊豆市社会福祉協議会
11月30日	○介護の日特別イベント	伊豆の国市 韮山文化センター	伊豆の国市特別養護老人ホーム連絡協議会

8 感謝及び表彰

(1) 静岡県老人福祉施設協議会の会長表彰等

「静岡県老人福祉施設協議会表彰要綱」に基づき、令和元年9月16日(敬老の日)に次のとおり、施設長、職員及び施設ボランティアを対象として表彰状並びに感謝状を贈呈した。

- ① 施設長に対する感謝 5施設 5人
- ② 永年勤続職員の表彰 53施設 128人
- ③ 協力者への感謝 1施設 2件

(2) 全国老人福祉施設協議会の会長表彰等

「全国老人福祉施設協議会表彰規程」に基づき、次のとおり、施設長及び職員を対象として表彰状並びに感謝状が贈呈された。

- ① 感謝(勤続15年以上) 36施設 88人
- ② 表彰(勤続20年以上) 16施設 21人

9 関係機関・団体との連携、協働

(1) 県健康福祉部福祉長寿局との懇談会の開催(企画経営委員会担当)

介護保険制度をはじめ高齢者に対する福祉サービスを取り巻く様々な課題について、8月28日に県との意見交換会(県政さわやかタウンミーティング)を開催した。

また、9月3日に静岡県副知事及び静岡県健康福祉部長に対して要望活動を行った。

開催期日	令和元年8月28日(水)	
場 所	静岡県総合社会福祉会館 1階101会議室	
出席者	静岡県	福祉長寿局長、地域福祉課参事兼課長代理、長寿政策課長、介護保険課長、福祉指導課長ほか関係職員
	県老施協	会長、3副会長、各委員会委員長・副委員長、事務局
懇談項目 (意見・要望)	1 介護人材の確保・養成と、介護職の社会的評価の向上に向けた取組みについて 2 介護人材の定着に向けた介護労働環境の整備について 3 防災・防犯対策の充実・強化について 4 福祉施設の老朽化への対応について 5 特別養護老人ホームの運営について 6 養護老人ホームの運営について 7 軽費老人ホームの運営について 8 地域ケアに係る事業の運営について 9 その他 ・市町間で異なっている申請書類の書式見直し等事務手続きの合理化について	

(2) 行政委員会等への参画

静岡県社会福祉審議会をはじめ県等が設置・運営する審議会・委員会・会議の委員等や関係団体等の役員に就任するとともに、関係会議等に参加して本会代表として積極的に関与した。

(3) 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会

関東ブロック14都県市の老人福祉施設団体で構成する「関東ブロック老人福祉施設連絡協議会」に加入し、会長及び地域ケア委員長が代表者会議等に出席するなど連携強化を図り情報収集等に努めた。

また、第55回関東ブロック老人福祉研究総会を開催し分科会に発表者を派遣した。

(4) 全国老人福祉施設協議会

公益社団法人「全国老人福祉施設協議会」には、本会会員の多くが会員として加入していることから、全国的な連携・調整を図るとともに、一部事務について協力した。

10 防災対策への取組み

(1) 各支部における防災訓練等

平成25年3月に静岡県と締結した「災害時における高齢者福祉施設サービス継続のための連携等に関する協定書」に基づき、各支部においては、支部と会員施設間において「東・中・西支部施設災害時総合応援協定」を締結している。

各支部においては、大規模地震や局地型災害に備え、防災訓練等を実施した。

東部	<p>1 支部防災訓練</p> <p>① 日 時 令和元年11月7日(木)</p> <p>② 会 場 特別養護老人ホーム いちごの里</p> <p>③ 内 容 (想定)大雨により狩野川流域の河川の洪水・氾濫の可能性が高くなったことを想定 (訓練)新棟1階にあるグループホーム9名のうち、5名を特養で受け入れ、4名を浸水被害の危険のないぬくもりの里、葦山ぶなの森に協力要請し、搬送・受入れを依頼し避難した。なお、訓練実施に当たっては、東部支部の連絡網により伝達訓練を行うとともに、伊豆の国市危機管理課の協力を得て実施した。</p> <p>④ 参加者 職員20人、搬送人数(利用者)9人</p> <p>2 支部防災研修</p> <p>① 日 時 令和2年1月30日(木)</p> <p>② 会 場 伊豆の国市社会福祉協議会 2階会議室</p> <p>③ 内 容 「静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)とは」 ～災害時における2次被害、災害関連死を防ぐため～ 講師:静岡県社会福祉協議会福祉企画部経営支援課 松永 和樹 氏 (福)静香会 相談事業所ゆうん 鈴木 弓子 氏</p> <p>④ 参加者 22施設33名</p>
中部	<p>① 実施日 令和元年11月1日(金)～27日(水)</p> <p>② 会 場 支部内5地区(葵区、駿河区、清水区、焼津・藤枝、牧之原)</p> <p>③ 内 容 (想定)各地区の立地状況により、地震・大雨による土砂災害・火災等の発生を想定 (訓練)被災想定施設ごとに、実際に即した訓練(避難・救出救助・利用者の搬送受入れ・消火・物資供給要請・提供など)</p> <p>④ 参加施設 リーダー施設5施設 協力応援施設8施設 参加者 職員234人、協力施設25人、利用者等537人</p>
西部	<p>① 実施日 令和元年11月1日(金)</p> <p>② 会 場 西部支部会場として特別養護老人ホーム 松秀園にて実施</p> <p>③ 内 容 (想定)特養施設内のユニットで火災が発生し火災通報システムが作動 (訓練)西部地区の防災訓練として、各施設の参加者とともに訓練を実施した。初期消火、消防署等への通報・消防設備の操作・消火訓練、利用者の避難誘導、避難所の設営等の訓練により各施設の利用者の安全確保、施設職員及び利用者の防火意識の向上を図った。</p> <p>④ 参加者 職員16人、支部参加者36人、利用者等54人</p>

(2) 要配慮者移送対応情報伝達等訓練の実施

静岡県総合防災訓練の一環として、平成 25 年 3 月に県と県老施協が締結した「災害時における高齢者福祉施設サービス継続のための連携等に関する協定書」に基づき、東海地震を想定した静岡県総合防災訓練の実施にあわせて、大規模地震発生時における在宅要配慮高齢者の状況を把握するとともに移送先・移送手段の確保のための情報伝達訓練を実施した。

訓練日時

令和元年 8 月 23 日(金)午前 8 時 30 分から 10 時 30 分まで

訓練内容

- ・各市町から報告された各避難所の要配慮高齢者の引受先施設、福祉専門職員の派遣、移送手段の調整を県福祉長寿局から関係団体(県老施協)にメールにて要請
- ・要請を受け、県老施協として協力に向け調整を行う旨をメールにて返信
- ・調整を要請した引受先施設、福祉専門職員の派遣、移送手段の調整結果をメールにて連絡
- ・県福祉長寿局は調整状況を概要市町に連絡

参加者

静岡県老人福祉施設協議会事務局職員が伝達者として参加